

富士見町長

しげはる通信

第9号

2024.01

名取しげはる 後援会報

後援会の皆様、
今年も「明るく元気に」
過ごしましょう。

皆様明けましておめでとうございます。

本年が町民の皆様、そして富士見町にとっても辰のごとく上昇する年となりますよう心から願っています。

今年は年明け早々、能登半島で大きな地震が発生し、多くの方々が災害に遭われました。不幸にしてお亡くなりになられた方々には心からお悔やみを申し上げ、被災した全ての皆様にお見舞い申し上げます。

連日、被災地からの報道を見るにつき、身につまされる思いがすると共に、決して他人事ではないと強く思っております。

自然の猛威に対して我々の力はごく微々たることを痛感しますが、だからこそ万一に備えることこそ重要であります。町としても防災、減災そして災害対応について、もう一度見直し、しっかりとした心構えを持って備えて行きたいと思っています。

私も、町長として2期目が2年半経過しました。

この間、コロナ禍の中ではありましたがあ、町民の皆様にお約束した公約については全て着手がでてあります。これからそれぞれの事業についてさらに磨きをかけ、仕上げて行くつもりであります。

また、町の将来の方向を示す、第6次総合計画が昨年からスタートしています。全ての町民の皆様の「幸せの実現」を目指して誠心誠意、全力を尽くして参る所存でありますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年の一文字は世界中の人々が願っている「平和」と、私が掲げている町民と行政との「協働」に通じるものとして「和」を書きました。不安定な世相の中ですが、私も「明るく元気な気持ち」を忘れずに過ごしたいと思っております。

後援会の皆様、またご家族の皆様にとって今年一年が平穡で実りある年となりますよう心から祈念申し上げ年始のあいさつと致します。

富士見町長 名取重治

名取代表の政策に期待します

ある人が、富士見駅に降りると、風に匂いがあると言っていました。土着の私たちには感じないことがあります。犬養毅や尾崎喜八、堀辰雄等の文人が富士見をこよなく愛した理由(わけ)をもう一度思い出してみたい。

年明けから大災害、航空機事故そのうえ政局の混乱など、やり切れないことばかり続きます。富士見町は背伸びすることなく町民の生活に根ざした地道なまちづくりを、今年も着実に進める名取代表の政策に期待します。

今年も皆様のご支援宜しくお願ひ致します。

後援会長
小池与左衛門

富士見町とトヨタ車体株式会社、学校法人先端教育機構事業構想大学院大学の三者で連携して地域課題に取り組むため協定を結びました。

住み続けられる福祉のまちの実現に向けた 包括連携協定締結式



第1分団、第7分団、第8分団へ消防設備、11月に高規格救急車の更新。地域住民の安全・安心を守ります。



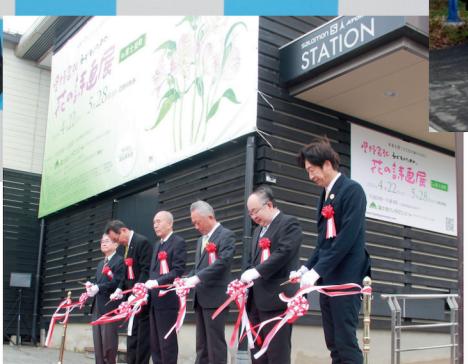
塚原石産興業株式会社様より、
「未来を託す子どもの育成」分野へ
のご寄付をいただきました。

元八十二銀行の改装が終わり、「ふらっと」オープン! 子ども達や多くの町民が利用しています!

富士見町地域共生センター「ふらっと



「星野富弘 子どものための
花の詩画展」開催。
大勢の子ども達が絵と詩に
触れました。



TEL.0266-62-3878
natori@shigeharu.org

名取しげはる 後援会
事務所
〒399-0211 富士見町富士見6444

ホームページ <https://shigeharu.org/>

[名取しげはる](#) [検索](#)

